

伝統文化交流事業inゆとろぎ 伝統文化公演

羽村で出逢える風の盆



風のおおわら

「富山県民謡越中おわら節」と「津軽三味線」

1月18日(土)

開場16:30 開演17:00

全席指定 大人 1,000円

小人 500円 (高校生以下)

未就学児入場不可 保育あり(要予約)有料

お問い合わせ: 042-570-0707



魂の津軽三味線

第1部 津軽三味線 演奏 高橋竹童

第2部 富山県民謡越中おわら節

富山県民謡越中八尾おわら保存会による公演

羽村市生涯学習センターゆとろぎ大ホール



芸術文化振興基金助成事業

主催: 羽村市教育委員会 協力: 富山県民謡越中八尾おわら保存会・ゆとろぎ協働事業運営市民の会

伝統文化交流事業 in ゆとろぎ「伝統文化公演」

郷土や歴史に育まれて大切に伝承された市内外の郷土芸能や、日本を代表する歌舞伎、能、狂言、浄瑠璃、雅楽など、日本が誇れる伝統芸能を紹介します。

「富山県民謡越中おわら節」と「津軽三味線」

第1部 津軽三味線 演奏 高橋竹童

〔プロフィール〕

1970年新潟生まれ。父親の影響で9歳より津軽三味線を始める。高橋竹栄のもとで、早くからその素質を開花させ、19歳で津軽三味線の大家、初代高橋竹山に師事、最後の弟子となる。その音楽世界は津軽三味線にとどまらず、20歳で胡弓を長谷川清二氏(富山県八尾町)に師事、翌年より胡弓弾きとして「風の盆」に参加する。また琉球三線フェスティバルへの出演を機に沖縄音楽に触れ、三線を照屋勝武氏(沖縄県石川市)に師事した。24歳よりソロ活動を開始。竹山譲りの豊かな音楽性を継承すると共に、胡弓や三線も取り入れた奥行きある演奏の深い叙情性には定評があり、豪快な音締めと軽妙洒脱な舞台運びでオリジナルなスタイルを創出している。海外でも国際交流基金の派遣により、04年に中央アジアのウズベキスタン共和国、カザフスタン共和国において公演を開催。05年には同じく派遣により、中近東のヨルダン、レバノン、ボスニア各国で公演を開催している。06年に打楽器の和田啓と箏の丸田美紀と共に「Trinity」を結成。09年10月、中村勘太郎、七之助、林英哲と共に錦秋特別公演「芯」全国ツアーに参加。大衆演劇や落語などの芸能文化への造詣も深く、そのアーティストとしての活動域は、ジャンルを超えて一層の広がりを見せており、更なる注目と期待を集めている。

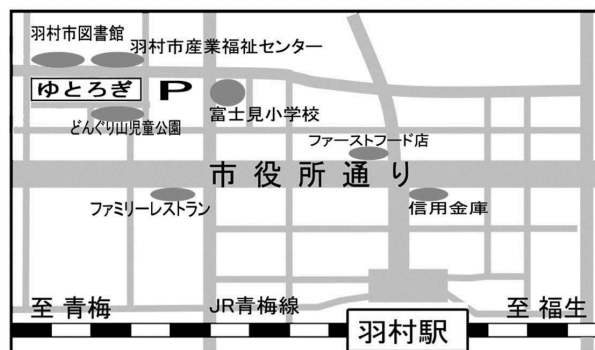
第2部 富山県民謡越中おわら節 富山県民謡越中八尾おわら保存会による公演

越中おわら節は、二百十日の風の厄日に風神を慰め、豊作を祈る唄と踊りです。

音の基調をなす三味線、哀調の音色を奏でる胡弓、唄の調子を盛り上げる太鼓、あじわいの唄、そして粋で力強い男踊りと優雅な女踊りをお楽しみください。



羽村市生涯学習センターゆとろぎ案内図



プレイガイド

- ・ゆとろぎチケットカウンター(月曜休館)
- ・羽村市スポーツセンター(月曜休館)
- ・西多摩新聞社チケットサービス(土日休)
- ・マルフジ(青梅、羽村、福生市内)7店舗

羽村駅より徒歩約7分

※駐車場の収容台数には限りがありますので、ご来場の際には公共の交通機関をご利用ください。